

熊中

クールないかした生徒
 マナーを守る(礼儀をわきまえた)生徒
 ニーズがある(必要とされる)生徒
 シーンを創れる場面を演出できる(生徒

校長室だより
 第 9 号
 北九州市立熊西中学校
 校長 江口 恵子

輝く熊中soulを見せてくれました

さわやかな秋晴れの下、体育大会開催

九月十四日(日)、第六十七回体育大会を実施しました。

今年の体育大会のスローガンは、「輝け熊中soul 313の仲間とともに最高のステージ(体育大会)へでした。このスローガンには、全校生徒313名の熊中soul(熊西中の精神II 熱いハート、本気の心、団結力)で、最高の体育大会

という名のステージを作り上げようという気持ちが入められています。

そのため、短時間の練習でしたが、生徒たちは気持ち一つにして、まさに本気の心で取り組みました。

また、今年は学級対抗ではなく、一組群・二組群・三組群というブロック対抗でしたので、学年を越え

表彰

- 北九州市バドミントン競技大会
男子団体の部 第3位
- 北九州市陸上競技大会
砲丸投げ 第3位
3年 尾道 明日菜
- 北九州市水泳競技大会
200m 個人メドレー 第2位
100m バタフライ 第3位
3年 瀧口 深琴
50m 自由形 第1位
3年 佐々木 風摩
- 北九州市放送コンテスト
朗読部門 入選
2年 田中 香鈴
- 福岡県水の作文コンクール
入選 2年 中島 花鈴



パワー全開学年競遊



た応援も多く見られ、盛り上がりました。
 整然とした入場行進
 入場行進は一番時間をかけて練習に取り組んだ甲斐があつて、最高の出来映えでした。



最後を飾った集団演技
 ファイナーレは、五年目を迎えた本校伝統の集団演技、「威風堂々313」でした。全校生徒が腕を振り、足を上げ、列をそろえ、声を上げ、心一つにして歩く姿には感動しました。

学年競争遊技では、どの学年の生徒たちも全力を尽くして競技に打ち込み、燃えたぎる闘志(熱いハート)を見せてくれました。
 その他にも、全員リレーをはじめとする各種リレー、アスレチック競走や棒引きなど、手に汗を握る熱戦が繰り広げられました。

演技前のアナウンスにもありましたが、「熊西中学校が今、一番大切にしているもの」『意識』(何気ない瞬間、一分一秒をどれだけの意識をもって取り組むことができるか)を覚えてもらいました。

また、演技に込められていたご家族や教職員、地域の方々への感謝の気持ちも伝わり、胸が熱くなりました。まさに二度と来ないこの時間が最高の輝きを放つ瞬間でした。

成績は、一組ブロックの優勝でしたが、どのブロックも自分たちの健闘をたたえ合っていました。

最後まで生徒たちに熱い声援を送っていただきました保護者の皆様や地域の方々には感謝いたします。
 また、バザーや警備にご協力いただきましたPTAの役員・委員等の方々にもお礼申し上げます。